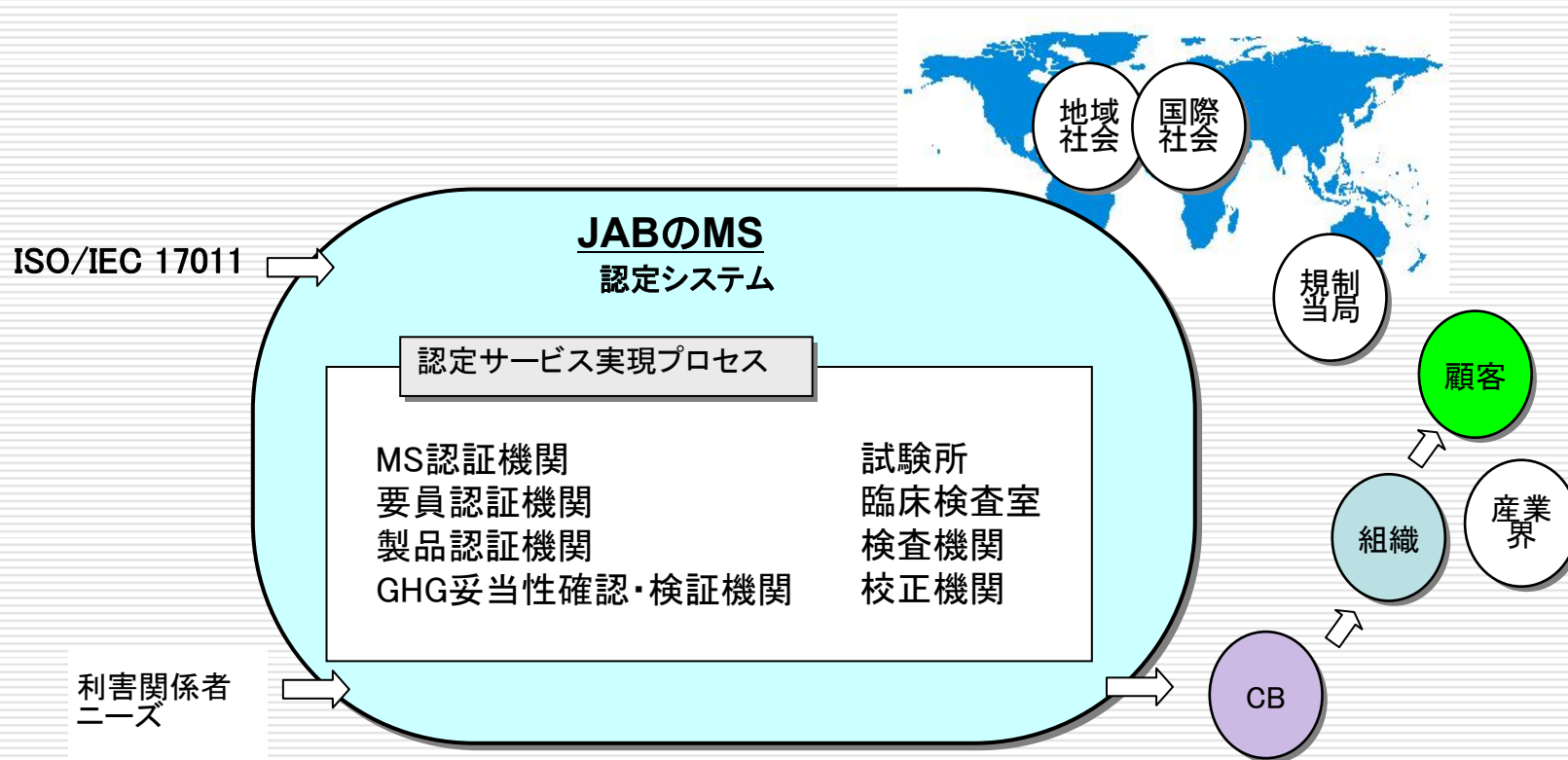




JABの認定～最新情報

公益財団法人 日本適合性認定協会
認定センター

JABのマネジメントシステムと認定システム



適合性評価の機能とISO/IEC文書

機能 機関	校正・試験	検査	認証											GHG 妥当性 確認・検証	要員	製品
			マネジメントシステム								道路交通 安全	アセット				
			品質	環境	エネルギー	労働安全	情報セキュ リティ	食品安全								
認定機関が 満たすべき 要件			ISO/IEC 17011													
適合性評価 機関が満た すべき 要件	ISO/IEC 17025	ISO/IEC 17020	ISO/IEC 17021-1 ISO/IEC TS 17021-3	ISO/IEC 17021-1 ISO/IEC TS 17021-2	ISO 50003	ISO/IEC 17021-1	ISO/IEC 27006	ISO/TS 22003	ISO/IEC 17021-1 ISO/IEC TS 17021-7	ISO/IEC 17021-1 ISO/IEC TS 17021-5	ISO14065 ISO14064-3 ISO14066	ISO/IEC 17024	ISO/IEC 17065			
適合性評価 の対象とな る機関が用 いる規格	各種校正・ 試験方法 規格	各種 検査方法 規格	ISO 9001	ISO 14001	ISO 50001	OHSAS 18001	ISO/IEC 27001	ISO 22000	ISO 39001	ISO 55001	ISO14064-1 ISO14064-2	各種技量 試験規格	各種製品 規格			

認定基準類の構成

- 認定の基準
 - 一般基準
 - 適合性評価機関の運営に関するJIS、ISO、ガイドなどに記載されているもの(17011 7.1.1)
 - ISO/IEC 17021-1, 17024, 17065, ISO 14065など
 - 個別基準
 - 分野に特有の技術的要求事項を含む認定の要求事項(17011 7.1.2 b)
 - ISO/IEC TS 17021-2,3, ISO 22003, 50003など
- 認定の手順
 - MS/PN/PD/GR 200
 - 特定の分野に対する補足手順
- 認定の規則
 - N401: 認定に関する料金規定
 - N410: 認定シンボル使用規則

IAF/PAC文書

- IAF/PACが、認定・認証スキームの一貫した実施のために発行する文書
- 基準文書(mandatory document)及び参考文書(informative document)
- JABは、内容を変更することなく翻訳し、JAB文書として発行する。あるいは内容を変更することなく、JAB手順に取り込み、参考訳を発行する。



マネジメントシステム認証機関の認定

マネジメントシステムの種類及び規格		分野固有の認定基準	認定数
品質	QMS : ISO (JIS Q) 9001	ISO/IEC TS 17021-3	41
	航空宇宙QMS : JIS Q 9100	JAB MS101	6
	電気通信QMS : TL 9000	JAB MS102	1
	医療機器QMS : ISO (JIS Q) 13485	IAF MD 9	4
環境	EMS: ISO (JIS Q) 14001	ISO/IEC TS 17021-2	40
エネルギー	EnMS: ISO (JIS Q) 50001	ISO 50003	5
情報セキュリティ	ISMS: ISO/IEC (JIS Q) 27001	ISO/IEC 27006	1
ITサービス	ITSMS: ISO/IEC (JIS Q) 20000-1	IAF MD 18	-
労働安全	OHSMS: OHSMS 18001	JAB MS103	-
食品安全	FSMS : ISO 22000	ISO/TS 22003	11
	FSSC22000: ISO 22000及び分野別要求事項	FSSC 22000 Part II	9
道路交通安全	RTSMS:ISO 39001	ISO/IEC TS 17021-7	-
	N-RTSMS:ISO 39001及びN-RTSMS要求事項	N-RTSMS要求事項	-
アセット	AMS: ISO 55001	ISO/IEC TS 17021-5	1

要員認証機関の認定

要員認証の種類と規格		認定数
マネジメントシステム 審査員	品質マネジメントシステム審査員: ISO (JIS Q)19011	1
	環境マネジメントシステム審査員: ISO (JIS Q)19011	1
	情報セキュリティマネジメントシステム審査員: ISO (JIS Q)19011, ISO/IEC (JIS Q) 27006	-
	食品安全マネジメントシステム審査員: ISO (JIS Q)19011, ISO/TS 22003	1
技術者 / 技能者	鉄筋ガス圧接部超音波探傷検査技術者: JIS Z 3062	-
	溶接管理技術者: ISO (JIS Z) 14731	1
	溶接技能者: JIS Z 3801, 3805, 3821, 3831, 3841, 3891	1
	手動/自動ガス圧接技量者: JIS Z 3881	-
	ガス圧接熱間押抜技量者: JIS Z 3881	-

製品認証機関の認定



製品認証の種類	認定範囲分類	認定数
自家発電装置	自家発電装置及び可搬形発電設備	1
抗菌防臭加工繊維製品	抗菌防臭加工繊維製品	1
電気工作物の溶接	電気工作物の溶接管理プロセス	1
	電気工作物の溶接施工法	1
	電気工作物の溶接士	1
	電気工作物の溶接部	1
マーケットリサーチに関わるサービス	マーケットリサーチサービス	1
風力発電製品:小型風車	小型風車	1
セキュア制御機器	セキュア制御機器	1
森林	森林管理	2
	CoC (SGECスキーム)	2
	CoC (PEFCスキーム)	1
GAP	JGAP	-
	Global G.A.P	-

GHG妥当性確認・検証機関の認定

GHG妥当性確認・検証の種類と規格		認定数
組織検証	ISO (JIS Q) 14064-1	12
プロジェクト妥当性確認	ISO (JIS Q) 14064-2	7
プロジェクト検証	ISO (JIS Q) 14064-2	7

認定活動(2015年1月～12月)

- マネジメントシステム
 - サーベイランス25、更新10、拡大5
 - 移行:17021-3;13、22003;3、9001/14001;2(予定)
 - 縮小:EnMS;2, FSMS;1
 - 一時停止1、取消し1
- 要員
 - サーベイランス1、拡大1
 - 移行(17024)1
 - 取消し(取下げ)1
- 製品
 - 初回3、サーベイランス3、更新1
 - 移行(17065)5
 - 取消し(取下げ)1
- GHG
 - 初回1、サーベイランス8、更新3、拡大1
 - 移行(14065)11
 - 縮小3

認定活動(2015年1月～12月): 認定の取消し

- マネジメントシステム認証機関の認定の取消し
 - 認定審査チーム
 - 定期サーベイランスで、認証の信頼性を著しく失墜させる事実を発見
 - サーベイランス打ち切り
 - 審査チームの結論: QMS及びEMSの認定の継続を推薦しない。
 - 第113回MS認定委員会で認定取消し決定(2015年9月16日)
 - QMS及びEMSの認定の取消し

認定活動(2015年1月～12月):サーベイランス

- マーケットサーベイランスの実施
 - マネジメントシステム認証機関に対し、定期的なサーベイランスに加え、その他のサーベイランス活動として、マーケットサーベイランスを実施

認定基準類の改定

＜マネジメントシステム認証機関に対する認定基準＞

- ISO/IEC (JIS Q) 17021-1:2015
 - 2015年6月15日発行
 - JIS:2015年8月20日発行
 - 認定の移行:ISO/IEC 17021-1:2015発行から2年

- ISO/IEC 27006:2015
 - 2015年10月1日改定発行
 - JIS化作業中
 - 認定の移行: ISO/IEC 27006:2015発行から2年

- ISO/IEC TS 17021-2:2012
 - ISO/TC 207:ISO 14001改定を受け、改定決定
 - CASCOとTC207の合同で改定作業を2016年2月開始

認定基準類の制・改定

<マネジメントシステム認証規格>

- ISO 9001/14001
 - 2015年9月15日改定発行
 - 認定された認証の移行期限:改定版発行より3年
 - JIS:11月20日

- ISO 22000改定
 - CD段階(2015年10月)

認定基準類の制・改定

＜マネジメントシステム認証規格＞

- ISO 45001(新規)
 - 労働安全マネジメントシステム-要求事項
 - ISO14001のように、利用の手引きも附属書として開発される予定
 - 2013年10月より開発開始
 - DIS投票:2016年1～4月
 - 発行予定:2016年秋～末？

- 労働安全マネジメントシステムの審査及び認証に関する力量要求事項(17021-X)開発の提案

認定基準類の改定

<マネジメントシステム認証機関>

- パフォーマンスデータの提供
 - IAF MD15に基づく
 - 2016年1月より運用開始

- 認証審査への立会い
 - IAF MD 17に基づく(適用 2018年1月7日)
 - 認定範囲を網羅するように審査プログラムを調整
 - QMS/EMSの39分野をクラスターに分け、クラスター毎に立会い
 - QMS/EMSの立会い必須分野の指定
 - ➔ 立会いを年間を通して実施することを計画

認定範囲の拡大

<マネジメントシステム認証>

- アセットマネジメントシステム
 - 申請受付開始:2015年7月31日
- HACCP(正式名称未定)
 - ISO/IEC 17021-1及びISO TS 22003をベースとした認定
 - 2016年度開始?

<製品認証>

- GAP
 - 申請受付開始:2015年6月5日
- セキュア制御製品及び開発ライフサイクル・プロセス
 - 認定範囲分類の拡大

JABのマネジメントシステムと認定システム

□ ISO/IEC 17011の改定

- 2014年10月改定開始
- CD 投票終了(2015年10月10日) → CD2へ
- 改定発行:2017年5月??
- 主な改定:
 - 適用範囲に技能試験提供者、標準物質提供者、GHG妥当性確認/検証機関を含める
 - ISO/CASCO 文書の共通構造を適用する
 - ISO PAS 17000シリーズに基づく共通の要求事項を適用する
 - ICTツールによる遠隔審査を活用する